



みんな元気

明石台若樹の森保育園
(関連記事32ページ)

2p ... 平成28年度予算成立

8p~ ... 富谷町を富谷市にすることについて

15p~ ... 町政を問う
一般質問

31p ... 議会報告会

とみ やみ だより 議会

No.173

2016年(平成28年)

5月1日発行

発行責任者/富谷町議会議長 編集/議会広報調査特別委員会
〒981-3392 宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地 Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷町議会

検索



平成28年第1回定例会は、2月23日から3月17日までの24日間の会期で開かれました。

開会初日に、町長は町民の皆様の声が届く町政を心がけ「住みたくなるまち日本一」「100年間ひとが増え続けるまち」「村から町へ 町から市へ」の実現を目指して取り組みますと表明しました。

今回審議した議案は、平成28年度一般会計予算及び各種会計予算、平成27年度補正予算、富谷町を富谷市とすることについてなど、35議案、諮問 2件、議員発議2議案を原案どおり可決しました。また、17人が町政について一般質問しました。

平成28年度 予算成立

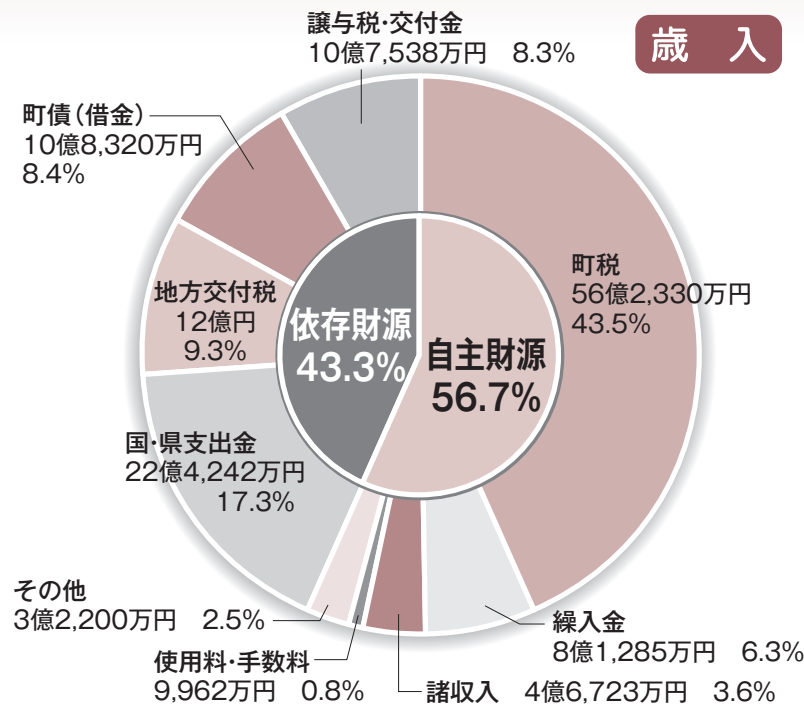
10月10日市制移行へ

(仮称)富谷町子育て世代包括支援

センター新築工事に5億円

総額 209億4358万円

※一般会計及び各種特別会計の合計(水道事業会計のぞく)



予算概要

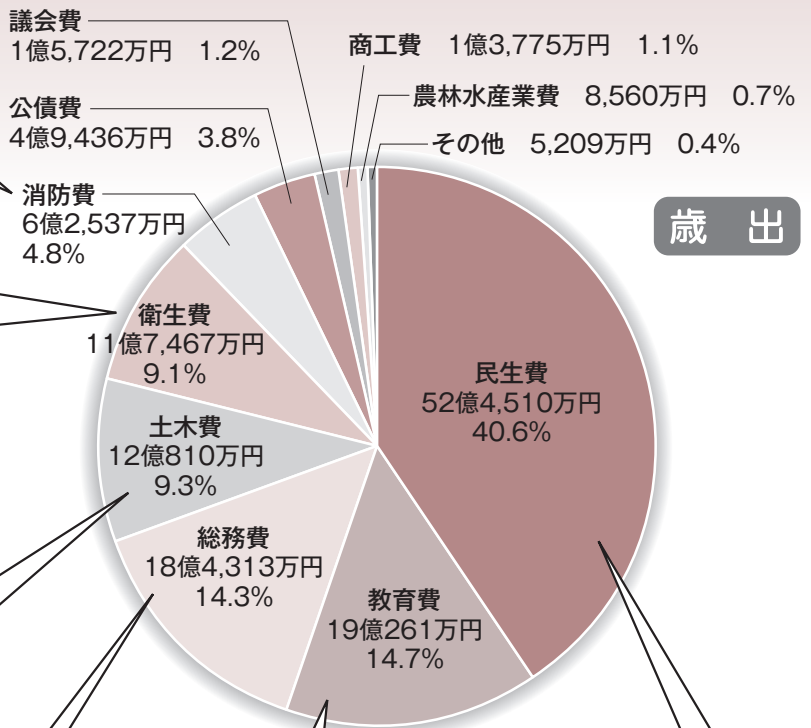
平成28年度の一般会計予算は、前年度比8・3%増の122.9億2,600万円です。増加した要因の主なものは、(仮称)子育て世代包括支援センター新築、児童館及び放課後児童クラブ整備、認可保育所新設、高齢者・障がい者外出支援等の事業によるものです。国民健康保険特別会計は、前年度比4・0%減の43億1,883万円です。介護保険特別会計は、前年度比8%増の25億64万円です。後期高齢者医療特別会計は、前年度比10・7%増の3億1,513万円です。下水道事業特別会計は、前年度比3・0%増の8億8,298万円です。水道事業会計は、予定年間総給水量514万7635m³で、収益的収入11億3,075万円、支出11億2,594万円です。

平成28年度 各種会計予算

会計別			予算額
一般会計			129億2,600万円
特別会計	国民健康保険特別会計		43億1,883万円
	介護保険特別会計		25億64万円
	後期高齢者医療特別会計		3億1,513万円
	下水道事業特別会計		8億8,298万円
水道事業	収益的	収入	11億3,075万円
	収支	支出	11億2,594万円
	資本的	収入	1万円
	収支	支出	1億3,018万円

一般会計 129億2,600万円

歳出



消防費

- 消防ポンプ整備事業 642万円
- 消防施設整備事業 527万円
- 防災用情報通信設備等維持管理事業 505万円

衛生費

- 一般廃棄物収集運搬処理事業 2億 647万円
- 住民検診事業 1億7,390万円
- 母子保健感染症予防事業 1億3,676万円

土木費

- 町道二・三ノ関線舗装修繕工事 1億5,355万円
- 町道維持管理事業 1億3,968万円
- 一般公園維持管理事業 1億1,258万円

総務費

- 基幹系システム運用事業 1億7,137万円
- 公有財産維持管理事業 9,187万円
- マイナンバー制度対応事業 6,664万円

教育費

- 幼稚園就園奨励費補助事業 1億3,256万円
- 町立小学校コンピューター教育事業 6,536万円
- 外国青年招致事業 2,378万円

民生費

- 児童手当支給事業 11億2,389万円
- 子育て支援拠点整備事業 5億1,022万円
- 後期高齢者医療制度運営事業 3億 14万円

就任以来の1年間、町民の声が届く町政を心がけてきました。引き続き「オール富谷」で「住みたくなるまち日本一」の実現を目指していきます。

2月26日、総務省から国勢調査人口速報集計が公表されます。これを受けて「富谷町を富谷市とすること」について議案の追加提案をします。本年10月10日の市制移行に向けた正式な手続きの第一歩になります。

「富谷市総合計画」は、市制移行をふまえた新しい将来ビジョンになります。富谷町総合計画審議

会の答申を受け、庁内調整後、骨子案を取りまとめることにしています。

平成28年度予算は、増加傾向にある経常経費の抑制、事業内容の精査を行い編成しました。

○主な施策
 ・(仮称)子育て世代包括支援センター事業
 ・児童館及び放課後児童クラブ整備
 ・民設民営で杜乃橋地区に認可保育所新設
 ・高齢者・障がい者外出支援乗車証事業
 ・公営墓地の意向調査
 ・既存防犯灯をリース方式でLED仕様に交換

町長施政方針

市制移行に伴う経費

経費別	予算額
市制移行啓発に要する経費	2,748万円
市制移行申請に要する経費	47万円
電算システム整備・改修に要する経費	1,794万円
例規整備に関する経費	972万円
住所表示変更に関する経費	259万円
施設等表示変更に関する経費	5,317万円
福祉事務所設置に要する経費	178万円

28年度 予算質疑

平成28年度の一般会計、各種特別会計及び企業会計については、予算審査特別委員会を設置し、慎重に審議しました。主な質疑の内容を要約してお伝えします。

一般会計

市制移行

問 市制移行後の広域行政は。

答 黒川地域は基本的に一緒ですが、県町村会から外れ、市長会の枠組みになります。

問 市制移行後の、都市計画税は。

答 負担増になるので、課さないよう極力努力します。

問 福祉事務所の財源は。

答 4〜5億円程度で、県と国からの支出金があります。

公共施設等総合管理計画

問 公共施設等総合管理計画策定業務の具体的な内容は。

答 町の老朽化した公共

地方債・臨時財政対策債

問 現在の金額はいくらか。借金という認識は。

答 地方債は平成27年度末現在で64億9034万円です。臨時財政対策債は28億8160万円、借金だと思っています。

町の情報発信

問 町の安全安心メールの内容は今までと同じか。

答 電算システムの委託料が上がっている要因は。

答 コンビニ収納・証明書交付の業務委託、内部情報システムの更新、幼稚園の就園奨励費のシステム構築のためです。

問 今後の委託料は。

答 コンビニ収納・証明書交付の開発関係が終われば委託料は下がると考えています。

電算システム

問 電算システムの委託料が上がっている要因は。

答 コンビニ収納・証明書交付の業務委託、内部情報システムの更新、幼稚園の就園奨励費のシステム構築のためです。

問 今後の委託料は。

答 コンビニ収納・証明書交付の開発関係が終われば委託料は下がると考えています。



マイナンバー

問 マイナンバー制度対応で約6291万円計上されているが、国からの

答 現在のままと考えています。

問 危機管理だけでなく、町全体の情報発信を考えるといくべきでは。

答 ホームページの見直しやSNS対応など、最大限情報発信体制をつくる努力をしています。

蚊対策

問 防疫薬剤散布事業で、今の薬剤はあまり効果がないようだが、根本的な対応は。

答 新しい効果のある薬剤がないか調査中です。4月の配布で新しいものも試験的に配布したいと考えています。

学校

問 ソーシャルワーカーを増やす計画は。

答 平成28年度は2人の配置を考えています。

問 給食の地産地消で、

特に町内産を増やす考えは。

答 積極的に推進できるように努力します。

家庭的保育事業

問 家庭的保育ママ事業の内容は。

答 箇所数は3カ所で保育ママは3人です。従事する職員は4人ずつで、12人になります。

問 28年度利用見込みは。

答 3カ所で15人です。

放課後児童クラブ整備

問 各学校の整備内容は。

答 富ヶ丘小は300㎡で約7400万円。あけの平小は360㎡で約8400万円、成田小は180㎡で約4300万円になります。

問 成田の児童館は単独なのか。

答 成田小学校は、児童クラブ単独です。成田東



小学校は、28年4月から児童クラブ、その後改修し、29年度から児童館機能も備えたいと考えています。

子育て支援

問 子ども医療費助成で、所得制限にかかる世帯数の見込みは。

答 約800世帯です。

問 一部負担金500円を徴収しない場合の負担増額は。

答 2200万円になります。

問 4月時点で待機児童の見込み数は。

答 50人を超えるくらいと考えています。

地域総合整備資金貸付事業

問 地域総合整備資金貸付事業の内容は。

答 平成28年度に、地域振興に資する法人格を有する民間事業者に、町が無利子の貸し付けを行って、ふるさとづくりを推進する趣旨で実施されるものです。

問 貸付期間は。

答 5年据え置き15年償還です。

健康

問 健診の新規事業の内容は。

答 中学2年生の希望者を対象に、貧血の検査を行います。

問 実施の理由は。

答 以前からの要望と、他市町村の状況をふまえ実施します。

問 脳ドッグ検診の補助内容は。

答 1人1万円の補助で平成27年度は、548件でした。

高齢者

問 敬老祝い対象者数は。

答 平成28年度は、80歳292人、88歳145人、90歳90人、99歳11人の合計538人です。100歳は4人の見込みです。

問 敬老会の参加率は。

答 37・5%です。

シルバー人材センター

問 シルバー人材センターへの補助金1600万円の内訳は。

答 人件費がほとんどで、光熱水費、維持管理分で

使用しています。

問 事故防止の対策の把握は。

答 毎月1日と15日を安全の日とし、7月には安全大会を実施しています。

公式キャラクター

問 公式キャラクター、ブルベリツ娘に関する事業の予定は。

答 ブルベリツ娘は着ぐるみ、ブルピヨはぬいぐるみを予定しています。

問 活用方法は。

答 ブルーベリ関連のイベントなどです。市制移行後も活用します。

都市公園遊具

問 遊具の設置は、本場に喜ばれるものを町民と一緒に考える機会を設けては。

答 町内会と相談しながら、設置する遊具を考えられています。

問 健康維持にも効果があるものを、広く意見を聞いて設置しては。

答 地区により年齢構成も変わるので、町内会と相談していきます。

側溝・道路整備

問 側溝整備の加速化は。

答 かなりの金額がかかるので、財政状況を考え毎年進めます。

問 道路整備計画は。

答 現場を調査して検討していきます。

公営住宅長寿命化

問 担当課職員による公営住宅の長寿命化の計画策定業務は。

答 100戸すべて、現場の確認、状況の判断、今後の計画となると、担当課

イノシシ被害

問 イノシシの駆除を、猟友会と協力し、積極的に予算化しては。

答 イノシシに対しての箱わな等を、県の補助を受け6基保有しています。活用していきます。

職員では困難です。
問 最近建築した住宅も、計画に含めるのか。

答 すべての住宅について5年ごとに見直し、維持管理計画を継続していきます。



特 別 会 計
公 営 企 業 会 計

水道事業 (公営企業会計)

- 問** 配水管布設工事は、耐用年数、老朽化による入れ替えか。
- 答** 道路・有蓋化工事等を改良するにあわせ、水道管の入れ替えも行います。
- 問** 東日本大震災の時に、ライフラインで町民は窮屈な思いをしました。道路整備にあわせた更新だけではなく、水道課独自判断で老朽管の更新を考えては。
- 答** 道路改良と抱き合わせで実施していく考えです。
- 問** 水道は大事な生命線であり、計画の策定等が必要では。
- 答** 長寿命化の計画をつくり、今後は、計画的に進めていく考えを持っています。努力していきます。

国民健康保険

- 問** 国保の加入世帯、加入人数は。
- 答** 5238世帯、9274人です。
- 問** 19歳までの国保加入者数は。
- 答** 19歳までで、996人です。
- 問** 昨年との比較で増減は。
- 答** 世帯数で44の増で被保険者数で14人の減です。
- 問** 一人あたりの平均調定額は。
- 答** 一人あたり8万7800円です。
- 問** 短期証の発行、1カ月証、3カ月証、6カ月証それぞれの人数は。
- 答** 最新のデータで1カ月証45人、3カ月証83人、6カ月証86人です。
- 問** 富谷町のがんの死亡率の変化は。
- 答** 最近では呼吸器系のがんが1番で、次に胃がんとなっています。
- 問** 疾病予防事業約39万円の内容は。
- 答** 「50代体のメンテナンス」など、保健指導で業者への委託経費です。

下水道事業

- 問** 成田第1汚水中継ポンプ事故の修繕状況は。
- 答** 1号機ポンプは整備後、正常に稼働しています。2号機は修繕中で、3号機の修繕は年度を越します。
- 問** ポンプ修繕工事費用の全額は管理会社の負担か。
- 答** 管理会社で負担します。
- 問** 公営企業会計への移行は。
- 答** 国の指導により、平成32年度から人口3万人以上は、公営企業会計に移行します。
- 問** 公営企業会計導入に国から補助は。
- 答** 地方財政措置等があります。
- 問** 富谷1号汚水幹線管渠改築工事とは。
- 答** 長寿命化計画に基づき、平成24年度から29年度まで行うものです。
- 問** 下水道施設管理調査業務とは。
- 答** マンホールから目視、または、カメラによる腐食等の点検・調査です。
- 問** 下水道施設管渠修繕工事の場所は。
- 答** 富ヶ丘地区等です。

介護保険

- 問** 2年目となる介護予防生活支援サービス事業の昨年の相談実績は。
- 答** 介護予防教室を6コースに分けて実施し、それぞれ10人程度の参加です。
- 問** 生活機能チェックリストによるチェックから支援までの流れは。
- 答** 年度初めに65歳以上の各世帯へ、生活機能チェックリストを配布しました。該当すると思った人はそれぞれ地域包括支援センター、あるいは保健福祉総合支援センターの窓口で状況を確認し、あてはまる通所や教室に参加するということです。
- 問** この事業の目的は。
- 答** 介護保険に移行しないように、今の状態を維持し低下しないようにケアプランを作成し実施します。
- 問** 介護保険が大きく変わるが、計画策定は。
- 答** 国の動向を注視しながら、29年度については給付実績の分析を行い、計画策定をします。

討論

2会計について 討論がありました

臨時財政対策債は 発行すべきではない

反対 佐藤 聖子 議員

事の国際スウィツフェアを農業振興につなげる予算は見受けられません。また、一人親家庭へ援助を強めなければなりません。町営住宅入居を希望しても、できないのが現実です。せめて県平均まで整備計画をもつべきです。

子ども医療費無料制度の拡大、高齢者の交通費補助事業など高く評価すべき点は多数あります。しかし市制移行記念行

臨時財政対策債は、地方交付税措置、基準財政需要額に算入されるとしていますが、借入金現在高は28億円、発行すべきではありません。

討論

一般会計

主要課題への 積極的取り組み評価

賛成 浅野 直子 議員

の充実を図り、交付金や補助金を活用し予算軽減を図りました。市制移行に向けて、住民の負託に応えた高齢者・障がい者支援「外出支援乗車証事業」が進められます。

子育て支援事業では、放課後児童クラブを学校敷地内に段階的に整備し、安全確保に努めています。また、積極的に母子保健

特に、住民の悲願であった救急車増車配備は、住民の命を守る大きな前進につながる。と期待し、主要課題へ積極的な取り組みは評価できます。住民視点に立ち、さらなる努力を求め賛成します。

早急に国保基金活用で 国保税の引き下げを

反対 佐藤 聖子 議員

また。被災者の経済や生活状態を把握したうえで結論を出すべきでした。また、国保基金からの繰り入れ後、残高は8億7500万円です。これを活用して早急に国保税の引き下げを求めます。都道府県広域化で、国保税は低所得者の保険であるにもかかわらず重い負担は解消されません。広域化でも町が国保加入者の暮らしと医療を守ることを求め反対します。

東日本大震災の被災者に対して医療費の一部負担金の免除を、町は28年度から生活実態を把握もせず実施しないことにし

討論

国民健康保険特別会計

国保の健全な財政 運営を期待

賛成 畑山 和晴 議員

事業交付金、共同事業拠出金もそれぞれ減となっています。予算編成にあたり、平成26年度引き下げた税率の維持に努め、財源不足分については国民健康保険財政調整基金を活用したことは、国保加入者の負担軽減を図つたものとして評価します。

平成28年度の富谷町国民健康保険特別会計予算は、歳入歳出総額が約43億円で前年度4%減です。また県内市町村国保共同

データヘルス計画を基に健康増進を図っています。国保の健全な財政運営を期待し賛成します。

いよいよ「富谷市」に

全会一致で可決



町長から宮城県に、富谷市になるための申請を行うため、「富谷町を富谷市にすることについて」の議決を求める議案が提出されました。

3月17日の定例会最終日に、全6会派が賛成討論を行い、全会一致で可決されました。

【町長提案理由説明要旨】

市制施行の最も重要な人口条件について、昨年実施された国勢調査の速報値が、5万1592人と総務省より公表されました。このことにより、地方自治法及び宮城県条例に規定されている市となるべき要件をすべて備えていることを確認しました。

本町は、1618年に宿場町富谷新町として開宿され、明治22年に富谷村、昭和38年に富谷町となり、一度も合併することなく歩んできました。

そして、5万人都市に成長し、今後もさらなる発展が期待されています。

本町の現況は、他市と比較しておおむね遜色がない状況です。

市制施行後のまちづくりについては、地方分権への的確な対応と地方創生のより一層の推進を視野に入れながら、住民福祉の向上を第一義とし、住みたくなるまち日本一、100年人間が増え続けるまち、村から町へ町から市への実現に向け、鋭意取り組みます。

県内で45年ぶりの 単独市誕生へ

町長は3月22日、県庁で村井嘉浩宮城県知事に「富谷町を富谷市とすることについての申請書」を提出しました。

宮城県議会6月定例会での審議を経て、総務大臣へ届け出をします。

県内で、合併を伴わない単独市制の施行は、1971年の旧泉、多賀城、岩沼の3市以来45年ぶりです。

10月10日に県内14番目の「富谷市」が誕生することになります。



討論

富谷町を富谷市にするメリット

町民の方々と共に
富谷市を創る

賛成 山路 清一 議員

議案第32号富谷町を富谷市とすることについて、会派みらい富谷を代表して、原案に賛成の立場から討論を行います。

明治22年の市町村制により富谷村が誕生、今までの歴史の中で一度も合併することなく、市制を目指し歩んできました。総務省の人口速報集計5万1592人の公表を受け、町民すべての方々と共に、新しい将来に向けて、今後100年間人口が増え続ける富谷市を創り上げなければなりません。

全議員のご賛同をいただきますようお願いいたします。

健全なる発展を
次世代に引継ごう

賛成 出川 博一 議員

富谷町は、政令都市仙台市の北隣にある地の利を生かした宅地開発の進展と、里山が残る環境の良さが相まって人口を伸ばし、国や県が定めた市制施行の要件や基準を満たすこととなりました。

現在、策定中の総合計画と財政計画のもとに、健全なる町政発展を遂げ、次世代に引き継がなければなりません。

そのためには、これまで以上に町執行部、議会が切磋琢磨し、町民の寄せる期待に応えることを肝に命じ、会派フロンティア富谷を代表しての賛成討論とします。

住みたくなるまち
日本一実現へ

賛成 齊藤 秀行 議員

少子高齢化の中、10年・20年後を見据え、洗練された素晴らしい環境を築くことで、住民の定住化を図ることができ、「住みたくなるまち日本一」が実現可能となります。

無論、現在の恵まれた「富谷町」を築いていただいた先人の想いに報いるためにも、議会議員としてその職責を常に自らに課しながら、住民全体の奉仕者として、住民福祉の向上・地域社会の活力ある発展のために奮闘することを述べて、会派「ネクスト富谷」を代表し賛成討論とします。

「オール富谷」の
施策展開を期待

賛成 浅野 武志 議員

私は、会派「新星とみや」を代表し賛成討論します。富谷市総合計画基本構想において「住みたくなるまち日本一」「100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ」を目指して行政、議会、住民、企業などオール富谷で新たな視点に立っています。互いに手を取り合って新しいまちづくりを進めるため、市制施行することにより富谷市の将来を担う子どもたちをはじめ、すべての世代の方々が、富谷市に住んで良かったと思える施策が、展開されることを期待し賛成します。

福祉向上に
市制施行はチャンス

賛成 安住 稔幸 議員

会派「公明党」を代表し、討論します。

昭和28年、富谷は宮城県提示案による合併を知事に求めましたが、近隣で、県の案を反故にする動きがあり、やむなく合併を断念し、議会で「自立自存に邁進し、将来に堅持する」との趣旨の決議をしました。それ以来、合併することなく、住みよい豊かなまちの実現に努力してきました。

さらなる住民福祉の向上、活気みなぎるまちづくりには、市制施行は最大のチャンスです。住みたくなるまちを目指し、賛成とします。

市制施行は住民が
主人公の立場で

賛成 佐藤 聖子 議員

平成の大合併推進のため国は、合併特例債をはじめアメを提示し、住民の意思をおしはかることなく、様々な合併の圧力を加えてきました。

県は黒川4町村の合併は大きなメリットがあるとしていました。

日本共産党は「合併は職員削減、福祉の質的量的後退などがある」と指摘し、市制移行は住民本位で進められるべきと、議会でもたびたび発言し合併反対を貫いてきました。

日本共産党議員団として住民の安全、福祉、暮らしを守るために奮闘する決意を述べ賛成します。

市制移行に伴う「字」の名称変更について

市制移行に伴う、「字」の名称を大きく2点変更するものです。

1点目は、「字」の表記のある住所について、すべて「字」の表記を除きます。「字」の表記を除く「大字」は、明石、石積、一ノ関、今泉、大亀、大童、穀田、三ノ関、志戸田、富谷、西成田、二ノ関の12です。

2点目は、「富谷字町」は「富谷新町」、「富谷字町北裏」は「富谷北裏」、「富谷字町南裏」は「富谷南裏」と変更します。

問 「字」が省略される全体の数は。

答 「大字」で12、「小字」も含め286です。

問 「小字」の変更対象の3地区の世帯数と人口は。

答 2月現在で161世帯、人口427人です。

問 住所変更の住民の意向はどのように把握しましたか。

答 郵便局から、「字」の標記を除いても郵便番号が変わらないと見解があり、再度関係する行政区長に説明しました。区長を通して地域の意見を聞き、町の最終案として取りまとめました。

「富谷新町」にしないで

反対 若生 英俊 議員

「3地区を新しい住所にしないことに関する」請願書の署名数177人、世帯数では、変更対象となる162世帯の内、91

世帯、56%の方が「字省略にとどめてほしい」との趣旨に賛同しました。町では、意向調査の実施を議員に諮りましたが、賛成が得られず、調査を実施しないまま、住所変更議案を提出しました。3地区住民は、「富谷町、富谷町南裏、富谷町北裏」にするよう願っています。

民意に反し、将来にわたる負担が伴う議案に反対します。

「富谷新町」歴史的観点から適切

賛成 金子 透 議員

市制移行に伴う「字」の名称変更について、町は関係行政区長へ説明を行い、変更を伴う町上町中、町下の3行政区長

及び住民の皆様にはさらなる説明をし、意見を聴き理解を得るよう努めています。「新町」という名称は歴史的な観点からも適切と考えます。現在の字町地区に生まれ育ち、住み暮らす私としては、富谷市となり他の市町村に誇れる、新たな街をつくり、次世代に引き継ぎたいと考えます。これまでの検討の経過内容については適切であり、賛成します。

討

論

職員の給与に関する条例等の一部改正について

国の一般職の職員の給与と改定に準じて、本町の一般職の職員の給与の改定を行うものです。

平成27年度の人事院勧告に基づき、国家公務員法の一般職並びに特別職の給与に関する法律等の改正が1月26日に公布され、これに伴い改正を行うものです。

一点目は民間給与との格差0・36%を埋めるた

め、平成28年度に実施する措置の1点目は地域手当の割合を5%から6%へ引き上げ、2点目は単身赴任手当の支給額の引き上げです。

2点目は地域手当の支給割合を平成27年度、4%から5%への引き上げ、3点目は勤勉手当の支給割合0・1月分の引き上げです。

富谷町職員定数条例の一部改正

関係部局の職員定数等を改正します。

町長の事務部局は、弾力的な運用が可能となるよう10人程度の余力を持たせ223人から250人とします。教育委員会

は、事務部局の職員と所管に関する学校及び学校以外の教育機関の職員とに分けて規定していますが、同一任命権者などの組織であり条文を一本化します。定数の改正は行わず67人です。水道事業の企業職員は8人から9人とします。

問 今後の見通し、繰り上げ採用は。

答 市制移行を見据え組織体制を精査します。中途採用は必要があれば行います。また、今後計画的な採用に取り組みます。

補正予算

『市制施行記念イベント』

国際スイーツフェアに7500万円



▲平成27年 とみやブルーベリースーツフェア開始式

平成27年度一般会計補正予算は、2億1546万円を追加し、歳入歳出総額は129億5102万円です。

補正予算で歳入の主な内容は、町民税8500万円増、固定資産税6000万円増、また普通交付税の746万円増などによるものです。

地方創生加速化交付金は、国際スイーツフェアの財源となります。

歳出の主な内容は、旧富ヶ丘南部会館の修繕に346万円、セキュリティ対策を講じるために758万円の委託料と、二ノ関・今泉会館整備事業6760万円、マイナンバー制度施行に伴う通知カード、個人番号カードの情報システム機構へ委任するために850万

円。また、医療助成費911万円、臨時福祉給付金支給事業費8140万円、橋梁維持費1200万円、公民館工事請負費123万円などの増額によるものです。

議会は、審議を行い、採決の結果、原案どおり可決しました。

また、国民健康保険特別会計補正予算、下水道事業特別会計補正予算、介護保険特別会計補正予算、後期高齢者医療特別会計補正予算や水道事業会計補正予算なども審議を行った結果、原案のとおり可決しました。

問 西成田コミュニティセンターが宿泊施設として使えない原因は。

答 土砂崩れではなく、簡易宿舎に伴う査察等により、防火壁が足りない

との指示によるものです。

問 西成田コミュニティセンターが宿泊可能になるのはいつか。

答 28年度中に、できるだけ早く工事を完了させ、貸し出したいです。

問 二ノ関・今泉会館の坪単価は。

答 予算上での坪単価は、約93万円です。

●●主なつかいみち●●

- 年金生活者等支援臨時福祉給付金支給金支給事業
8,132万円
- 商工振興事業
・とみや国際スイーツフェア
7,500万円
- 町内会館整備事業
・二ノ関・今泉会館整備事業
6,760万円

高齢者・障がい者の 外出支援スタート

富谷町高齢者・障がい者外出支援乗車証条例の制定

富谷町高齢者及び障がい者外出支援乗車証は、高齢者及び障がい者の社会参加、安心安全な移動を支援し、福祉の増進を図ることを目的とするものです。

交付対象者は、本町の住民基本台帳に記録される70歳以上の方と身体障害者手帳、知的障害者手帳もしくは精神保健福祉手帳のいずれかを所持している18歳以上の方です。乗車証は、仙台市ICカード乗車券(icsca)を用いて上限2万円までの補助となります。市制移行に伴い10月10日より開始となります。乗車証の適用区間は、宮城交通、仙台市交通、JR、仙台市のSuicaエリアまで可能となる見込みです。乗車証の交付申請等は、原則本人です。

問 障がい者は、交通割引がありますが、今回の「とみぱす」とあわせて利用は。

答 障がい者割引後の利用であり、可能です。

問 初年度発行の場所は、日時を定め、本庁等で検討しています。

問 チャージする場所は、地下鉄泉中央駅、宮城交通の窓口です。

問 紛失等の再発行時、前のカード残高は。

答 残高は移行します。写真撮影は。

答 役場で撮影します。仙台市との関係は。

答 極めて協力的で、信頼関係を持ち、今回の「とみぱす」実現につながりました。



▲ 仙台市ICカード乗車券 (icsca)

陳情書

- 軽度外傷脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情
軽度外傷性脳損傷仲間の会より
- 人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める陳情書

在日本大韓国民団
宮城県地方本部より

すべて議員配付となりました。

人権擁護委員に

中鉢さん・宍戸さん 任期は7月から



ちゅうばち かつとし
中鉢 勝利さん



しと ざとこ
宍戸 里子さん

人権擁護委員に、中鉢勝利さん(成田)、宍戸里子さん(成田)の2人が推薦され、全会一致で可決しました。任期は平成28年7月1日から3年間です。人権擁護委員会は、人権相談、人権思想の啓蒙を行うものです。現在、9人の委員が活動しています。

第1回臨時会

平成28年第1回臨時会は、1月29日に開催されました。
市制移行に伴う「富谷町内部組織設置条例」の一部改正、「富谷町と宮城県との間の行政不服審査法に規定する機関の事務の委託に関する協議」、平成27年度一般会計補正予算、平成27年度水道事業会計補正予算が提出されました。慎重な審議の結果、すべて原案どおり可決しました。

補正予算

福祉事務所機能の追加配置と、既存組織の場所の移動等に要する補正で、1102万円を追加します。

問 内部組織変更に伴う執務室の移動作業の時間外手当、事務机、キャビネットなどです。上下水道課の監視システム移設に伴う水道事業会計への補助金も含んでいます。
答 本庁舎への福祉事務所配置は、福祉部を一連にする

ことが効果的との観点から1階に配置の考えです。
問 上下水道課を2階にした場合のデメリットは、
答 水道料金の支払いは、会計課窓口で受け付けます。業者以外の来庁者の不便については最低限に抑えられると思います。
問 上下水道課は緊急出勤などがあり、1階が適切では。
答 限られた庁舎内で、配置しなければならないためです。

●●主なつかいみち●●

- 庁用器具費等
・福祉事務所等に事務机、キャビネット
673万円
- システム移設に伴う補助金
・上下水道課の監視システム等の移設に伴う補助金
299万円
- 職員時間外手当
・内部組織変更の移動作業の時間外手当
130万円

選挙管理委員・補充員の紹介

平成28年3月21日付で任期満了となる選挙管理委員及び補充員の選挙を行い、下記の方々に決定しました。

選挙管理委員 ※役職は選挙管理委員会で互選	こまつ はるこ 小松 春子 さん (石積字十字)
	ささき さとし 佐々木 智 さん (東向陽台二丁目)
	たかくわ ひろし 高桑 博 さん (成田七丁目)
	あいざわ りょうえつ 相澤 良悦 さん (志戸田字三ヶ森)

選挙管理委員 補充員 (選挙管理委員に欠員が出た場合、順に補充されます。)	1 たけだ ゆうこう 武田 勇孝 さん (日吉台三丁目)
	2 はせがわ ひろし 長谷川 宏 さん (あけの平三丁目)
	3 えんどう みつお 遠藤 光雄 さん (富谷字町)
	4 おおくさ としお 大草 俊夫 さん (富ヶ丘一丁目)

選挙管理委員会の仕事

選挙管理委員会は、選挙に関する事務及びこれに関係ある事務を管理します。(自治法186条)

○主な事務

〔選挙管理委員会の開催〕
選挙人名簿の登録、選挙の管理執行や選挙啓発などを審議するため、委員会を開催しています。

〔選挙人名簿の調製〕

選挙人名簿とは、選挙権のある人をあらかじめ登録しておくための名簿です。年4回の登録月(3月、6月、

9月、12月)に定時登録を行っています。また選挙の公示日(または告示日)の前日に選挙時登録を行っています。

○その他の事務。

- ・在外選挙人名簿の登録
- ・裁判員候補者予定者名簿の調製
- ・検察審査員候補者予定者名簿の調製
- ・選挙の執行
- ・投票区の増設及び変更
- ・違法文書図面の調査
- ・常時啓発の実施など

一般質問

町政を問う

17人が一般質問

各議員が行った一般質問の概要を、16ページから27ページまで質問順に掲載しています。詳しくはインターネット録画でご覧になれます。

菅原 福治 議員	16p
平成28年度予算編成経費削減を問う 宮交バスダイヤ、24時台の運行停止を問う	
山路 清一 議員	17p
新町政1年を迎え、中学校の海外修学旅行は 通学路等の安全対策を問う	
出川 博一 議員	16~17p
町長の公約実現は反映されたか28年度予算	
青柳 信義 議員	18p
富谷町に入院施設のある小児科医院の誘致を 安心して住み続けることができる福祉行政を	
長谷川る美 議員	19p
富ヶ丘交差点及び通学路の安全確保を問う	
相澤 榮 議員	18~19p
9・11豪雨災害復旧状況を問う	
浅野 直子 議員	20p
防災の取り組みと男女消防団員の確保を問う がん教育の推進を 交通費補助拡充と運転免許証返納者支援を	
若生 英俊 議員	21p
市制移行の準備は万全か 平成28年度予算編成と決定案に至る経緯は 公約実現のため、計上された予算は	
金子 透 議員	20~21p
将来を見据えた街づくり市街地の姿を問う 児童手当制度へ上乘せ支援をすべきでは	
西田 嘉博 議員	22p
地域包括ケアシステムの構築は 除雪対策道路の拡大を問う	
佐藤 聖子 議員	23p
必要なとき使える介護保険であるべき 教員の業務多すぎないか負担軽減どうする	
浅野 武志 議員	22~23p
富谷町総合運動公園の整備を問う	
藤原 峻 議員	24p
低所得者世帯への貧困対策を問う 農家への支援の充実を問う	
畑山 和晴 議員	25p
保育所の日曜・延長保育、保育士給与を問う	
高橋 正俊 議員	24~25p
黒川地域行政事務組合への負担金を問う	
安住 稔幸 議員	26p
富谷の消防力強化は 休日でも親子が遊びにいける施設を問う 選挙権年齢18歳以上で期日前投票所の増設は	
佐藤 克彦 議員	27p
本町の農業振興対策を問う	



菅原 福治
議員

**問 平成28年度
予算編成経費削減を問う**

**答 経常収支比率は年々悪化
各部課へ見直し指示**

平成28年度の予算関連、生戦略、町長公約等について質問します。

です。主な事業は、児童館・児童クラブ整備、認可保育所設置、高齢者・障がい者交通対策「とみばす」各事業を計上しています。

問 経費削減の、具体的なシーリングは何%か。

答 当初4%を指示、結果は3・7%、金額で1億7675万円削減です。

問 総合戦略「住みたくなるまち」の最大の要件は職場の確保です。成田二期開発は、県との連携と指導を進めては。

答 東日本最大用地と市制移行のタイミング、県との連携で、積極的にPRに努めていきます。

問 市制施行には、それなりのインフラ整備、コ

スト増加、維持費も含め、覚悟が必要です。そこで、町長の公約について、問います。

答 図書館整備は、調査予算を講じ、具体的建設に向けて調査中です。

文化会館の整備は、他自治体等の情報収集中です。

パークゴルフ場の整備は、自衛隊の部外工事での造成も含め、関係機関との協議を継続中です。

また、県の三本木パークゴルフ構想に対し、差別化を図り検討します。

公営墓地の整備は、墓地に関する意識のアンケート調査中ですが、前向きに検討します。

問 町長就任1年が過ぎ、町長カラーの浸透は。

答 職員が明るく、生き生きとなりました。モチベーションの向上と風通しのよい風土を創ります。

問 新年度予算のポイントと主な新規事業は。

答 ポイントは「住みたくなるまち」の具現化

その他の
質問

**問 宮交バスダイヤ
24時台の運行停止を問う**

**答 生活の確保として
継続的に協議を進めます**



出川 博一
議員

**問 町長の公約実現は反映されたか
28年度予算**

**答 27・28年度で
公約11の事業に予算措置**

問 町長の公約の中で反映された事業は何か。

答 平成28年度当初予算 ①高齢者・障がい者交



▲ 多賀城市立図書館



山路 清一
議員

問 新町政1年を迎え 中学校の海外修学旅行は

答 生徒代表による
海外研修派遣事業を実施する

市政施行を見据え策定した、富谷町地方創生戦略等について質問します。

問 とみや国際スイーツ

フエアとは。

答 11月にスポーツセンター・武道館を会場に、食に関する学術研修も含め開催します。

問 スイーツの駅整備計画進行状況は。

答 現在コンサルに業務発注、結果をふまえ内部検討を行います。

問 人口6万人を目指す宅地造成計画の具体策は。

答 各中学校の生徒代表による、海外派遣事業を

進させ、新たに市街地として整備する候補地は、成田2期西と東地区が基本です。

問 高齢者・障がい者外出支援乗車証の取組みは。

答 70歳以上及び18歳以上の障がい者の方に乗車証を交付します。

問 公共交通ブランドデザインの設定とは。

答 新たな公共交通ネットワークの確立です。

問 中学校の海外修学旅行実現に向けた取組みは。

実施し、検証を重ねて具
体策を立案していきます。
問 国際姉妹・友好都市
係をふまえ検討します。

問 通学路等の安全対策を問う

答 杜乃橋交差点に信号機新設
3月中旬に完成

問 富ヶ丘小学校への国道4号横断高架橋計画は。

答 継続して歩道橋設置を要望しています。

問 杜乃橋地区交通安全設備対策は。

答 コストコ開店前に信号機や交通標識等設置します。

問 杜乃橋からコストコへの進入防止策は。



▲ 杜乃橋地区

通対策事業、②児童館・放課後児童クラブ整備事業、③認可保育所設置事業、④子ども医療助成費の拡大、⑤わくわく町民会議、⑥図書館に関する調査業務、⑦新公共交通システム推進事業、⑧介護施設整備補助事業の8事業です。

これらに加え27年度は、スイーツの駅設置に向けての業務委託、墓地に関する意識調査、なんでも受付担当配置の3事業を加えると、11の事業について予算措置を講じていきます。

問 6点目の図書館に関する調査業務とは。

答 富谷の場合は県立図書館がすぐ近くにあるという立地条件も生かした中で、どのような図書館が必要か、求められているかを、町民の方々に意見をいただき、調査を行いながら、図書館のあるべき方向性を含めて検討

問 新公共交通システム推進事業とは。

答 27年度の調査業務で、現状の公共交通状況の課題、今後あるべき方向性が示されました。その報告書には想定される具体的方策の、それぞれのメリット、デメリットが示されました。28年度は、それをさらに深掘りし、継続して調査業務を行うために予算を計上しました。

問 町立幼稚園の3年保育の検討は。

答 来々4月からの実施に向けて準備を進めます。現在の町立幼稚園の定員充足率をふまえ、富谷幼稚園の4歳児及び5歳児の標準定員を現在の60人から30人に見直し、富谷幼稚園の空き教室を活用して実施します。



青柳 信義
議員

問 富谷町に入院施設のある 小児科医院の誘致を

答 さまざまな機会に関係機関に働きかけます

すべての子どもが健やかに成長できる社会の実現のため、子どもや母親の健康・保健・医療の充実を目指し

たまち、小児医療の充実により地域生活を安心して送れるよう支援していかなければなりません。

問 富谷町に小児科で入院施設のある病院はありますか。

答 現時点ではありません。宮城県地域医療計画において、平成20年度の第5次計画から黒川医療圏が仙台医療圏に組み込まれたことにより、基準病床数が満たされたために新たな誘致が難しい状況となりました。

問 富谷町近隣の入院施設のある小児科医院は。

答 小児科を標榜する病院は仙台市宮城野区に5機関、青葉区7機関、大崎市4機関、塩釜市2機関あります。小児科専門病院として青葉区の子ども病院があります。救命救急センターを設置している病院は仙台医療センター、仙台市立病院、東北大学病院があります。

問 安心して住み続けることができる 福祉行政を

答 本年4月の行政組織体制の改編により対応

高齢者・難病患者本人や家族が住み慣れた地域で生き生きと安心して生涯を過ごせるまちづくりが必要です。

問 金銭的な支援も含め幅広い悩みごとを相談できる福祉行政の窓口が必要なのは。

答 本年4月から新設される地域福祉課に、知的・身体・精神の3障がいを含めた障がい保健福祉担当を配置します。今までの以上にご本人はもちろんのこと、ご家族も含めた支援に努めます。

問 介護福祉タクシー利用者への助成は。

答 タクシー助成や福祉車両移送サービスを検討します。



▲ 民俗ギャラリー西側



相澤 栄
議員

問 9・11豪雨災害 復旧状況を問う

答 河川等被災箇所
田植え前までに復旧の見込み

問 町道、河川の復旧状況と今後については。

答 町道被災箇所数45、復旧済み41、残り4カ所
河川被災箇所数28、復旧済み16、残り12のうち、1カ所は年度内、11カ所は年度内復旧予定です。



長谷川る美
議員

問 富ヶ丘交差点及び通学路の安全確保を問う

答 安全確保のため

早急に対策をとっていきます

子どもたちが安全に安心して通学ができるよう、富ヶ丘交差点及び通学路のさらなる安全確保策を求め、以下質問します。

問 「前方左折横断歩道あり」や「前方学童横断注意」などの看板設置は。

答 子どもたちの安全確保のため、設置する方向で進めていきます。

問 国道4号ココス前、横断歩道路面のでこぼこの改善は。

答 早急に対策をとりたいと思います。

問 停止線と横断歩道の

答 間隔を今以上に広げ、方向転回を禁止しては。

答 停止線と横断歩道の

問 間隔を今以上に広げ、方向転回は協議を継続します。

問 交差点四隅すべてに、ガードパイプの設置は。

答 早急に対策をとりたいと思います。

問 歩道橋設置によるメリット、デメリットは。

答 メリットは、安全に横断でき、信号待ちがないことです。デメリットは、高齢者の上り下りの危険や、冬の積雪や凍

結などによるリスクです。

問 歩道橋設置について、もう一度十分な調査と研究をして判断する必要がありますか。

答 あるのでは。

問 住民の声を聞きながら再調査と再検討をしていきたいと思っています。

問 朝、富ヶ丘小学校の開門を待つ児童が、町道にはみ出していますが、その安全確保は。

答 門の外の待機場所の確保について、協議を進めていきたいと思

問 通学時間帯の通行規制の働きかけは。

答 各関係機関と相談しながら検討していきます。

問 子どもたちが安全に通学するため、親子で一緒に交通マナーを学ぶ機会を設けては。

答 今後、意見をふまえて検討していきたいと思



▲ 国道4号富ヶ丘交差点

は田植え時期前まで時間を要する見込みです。

問 被害総額については。

答 約2億8300万円

問 遊歩道に数カ所土砂流出、施設進入路付近で、農業施設104件、道路45件、河川28件です。

問 激甚災害指定箇所は。

答 該当箇所は、水路の崩落で根崎沢1カ所、明石下折元2カ所、溜池の決壊が今泉、大亀合わせ5カ所です。

問 農業施設の災害と復旧状況については。

答 町単独事業復旧工事は18カ所、すべて発注済みで年度内工事完了の見込みです。国の災害査定箇所は4月中旬ごろ工事完了見込みです。

問 県管理河川の土砂堆積撤去については。

答 調査の結果20%未満で該当しないということでした。

問 土砂崩れ等による公共施設の利用と影響について、さらに西成田コミュニティセンター周辺

が土砂災害危険区域であることによる宿泊、子育てサロンへの影響は。

答 遊歩道に数カ所土砂流出、施設進入路付近で大規模な崩落がありました。貸出ではご迷惑をか

けない状況に復旧しました。

問 土砂崩れで、民俗ギャラリーの利用に影響は。

答 西側の民家の、のり面が大きく崩落し、ギャラリー建物西側外壁に崩落土砂が押し寄せている状況で、見学者の安全確保を優先に昨年9月11日より臨時閉館しています。のり面所有者に早期復旧を求めています。復旧のめどは立っていません。代替え措置として中央公民館へ資料を持ち運び、説明したり、小学校への出前授業で対応しています。



▲ 富谷町消防団出初め式



浅野 直子
議員

問 防災の取り組みと 男女消防団員の確保を問う

答 団員確保は喫緊の課題です

豪雨災害や住宅火災など日々の生活の中で、防と感じています。防災士、防災リーダーの推進また、

消防団員の人員確保と自主防災組織の強化と実情など、今後の取り組みや課題を問います。
問 団員の確保は。答 喫緊の課題です。今後も広報紙やHPで啓発し、団地住民や町内企業の従業員の方々のための募集について

その他の問

問 交通費補助拡充と
運転免許証返納者支援を
段階的に検討します

検討を続けていきます。

問 防災教育の中で、子どもたちが、復興の形を現地に赴き勉強する機会を設けたのですか。

答 情報を把握していません。確認します。

問 子どもたちの記憶の中に被災地として、しっかりとどめながら、共に

復興を願っていくスタイルが大事ではないかと思えますがどうですか。

答 非常に大切な部分だと認識しています。

問 3月を富谷町災害強化月間に位置づけることも大事ではないですか。

答 大変貴重な意見だと感じています。

問 がん教育の推進を

答 正しい知識と理解
予防の学習は重要です

教育総合支援事業として、がん教育の推進が示されています。病気に對する理解と知識を得ることで、命の大切さや治療を受けている人への環境

に理解を深めることから、町の見解を問います。

問 がん教育への取り組みは必要と思いますが。

答 積極的に取り組んでいきたいと思えます。



金子 透
議員

問 将来を見据えた街づくり 市街地の姿を問う

答 土地利用の進捗状況を見ながら
検討します

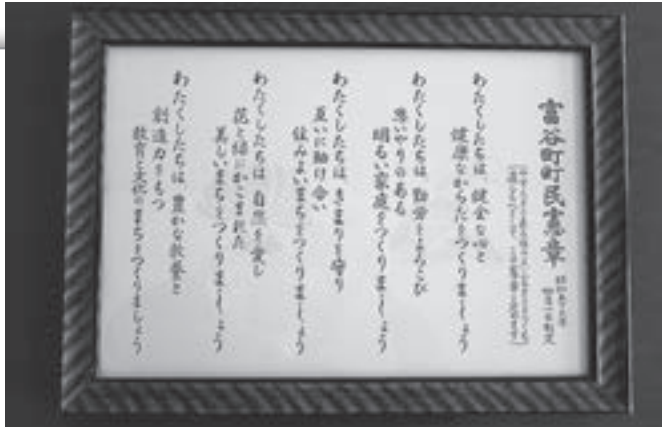
富谷町の中心は、歴史的な観点から見ても町上・町中・町下の町3区をを中心とした、いわゆる新町付近と考えます。故若生照男元町長もそのように考え、役場庁舎をこの地に建設したと思います。しかし富谷町は人口



▲ 富ヶ岡公園



若生 英俊
議員



問 市制移行の準備は万全か

答 特に準備に遅れや混乱は生じていません

問 「富谷町富谷字町○番地」の地区を「富谷市」にするに至った経緯は。

答 「富谷市富谷町○番地」の意見

もありましたが町として、最終的に「富谷字町」については、「富谷新町」と決定しました。

問 変更の理由は。

答 「富谷市富谷町○番地」では違和感があるという意見からです。

問 町は、変更対象地区の意向調査

を実施しなかった理由は。 **答** 議会の賛成が得られなかったため、実施しないことにしました。

問 市民憲章の検討は。 **答** 町民憲章をそのまま市民憲章に位置付け、現時点では変更を検討していません。

問 市民憲章は富谷町の将来像を普遍的な内容で、表現されるものと考えますが町の見解は。 **答** 意見として受け止め今後検討します。

問 市民憲章は市民歌とセットにして検討すべき **答** 市民歌制作依頼の内容、条件は。 **答** これまでの富谷の歴史、風土、文化、今後の目指すべき富谷の将来像などを織り込むよう依頼しています。

問 市民歌制作依頼の内容、条件は。 **答** 親しまれ、愛され、歌われる新しい市民歌を制定します。

問 町民歌を市民歌として歌い継ぐ考えがないか。 **答** 町民歌を市民歌として歌い継ぐ考えはないか。

問 町民歌を市民歌として歌い継ぐ考えがないか。 **答** 親しまれ、愛され、歌われる新しい市民歌を制定します。

問 町民歌を市民歌として歌い継ぐ考えがないか。 **答** 親しまれ、愛され、歌われる新しい市民歌を制定します。

問 町民歌を市民歌として歌い継ぐ考えがないか。 **答** 親しまれ、愛され、歌われる新しい市民歌を制定します。

問 町民歌を市民歌として歌い継ぐ考えがないか。 **答** 親しまれ、愛され、歌われる新しい市民歌を制定します。

問 町民歌を市民歌として歌い継ぐ考えがないか。 **答** 親しまれ、愛され、歌われる新しい市民歌を制定します。

問 町民歌を市民歌として歌い継ぐ考えがないか。 **答** 親しまれ、愛され、歌われる新しい市民歌を制定します。

問 町民歌を市民歌として歌い継ぐ考えがないか。 **答** 親しまれ、愛され、歌われる新しい市民歌を制定します。

問 町民歌を市民歌として歌い継ぐ考えがないか。 **答** 親しまれ、愛され、歌われる新しい市民歌を制定します。

を目標とするとき、南北にバランスの取れた街づくり、街の姿、市街地を描いていますか。

問 本来の富谷の町の中心、町3区、新町の振興、再開発等の案はありますか。

答 わくわく町民会議や建築家協会等と、旧役場庁舎の利用も含め、新町全体の活性化に向け、努力していきます。

問 コストコ開業で、来

問 児童手当制度へ

問 今後国の動向を注視して

答 今後国の動向を注視して

答 今後国の動向を注視して

答 今後国の動向を注視して

答 今後国の動向を注視して

答 今後国の動向を注視して

答 今後国の動向を注視して

答 今後国の動向を注視して

答 今後国の動向を注視して

その他の質問

問 公約実現のため計上された予算は
答 公共交通システムの調査業務に200万円

その他の質問

問 平成28年度予算編成と決定案に至る経緯は
答 予算総額のうち自主財源は73億2500万円



▲ 保健福祉総合支援センター



西田 嘉博
議員

問 地域包括ケアシステムの構築は

答 ニーズに合ったサービス支援に努めています

第6期介護保険事業計画では、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域

包括ケアシステムの実現に向けて、平成37年をめどとした中長期的な高齢者施策の展開が位置づけられています。

問 今後、高齢者の在宅介護

の支援の仕組みはどのようになっていますか。

答 在宅介護サービスがさらに充実され、ますます推進する方向にあります。

問 次の地域包括支援センターの計画は。

答 平成28年秋の整備をめぐりとして準備を進めています。

問 街かどカフェの創設を29年度までに計画して

は、取組み状況は。

答 設立エリアを富ヶ丘鷹乃杜地区と決定し、来年度のオープンを目指します。

問 シルバー人材センターとの、連携を密にする具体策は。

答 情報の共有や提供など、支援者ネットワークの構築に努めています。

問 除雪対策道路の拡大を問う

答 予算にも限りがあり大変困難な状況です

高齢化の進んだ団地では、住宅前の除雪が困難で日常生活にも支障をきたしています。

問 除雪する時間が遅いとの不満もあり、早目の除雪はできませんか。

答 委託業者の確保や予算の関係なども含め、今

後の課題とし、検討していきたいと思えます。

問 歩道の除雪はどうなっていますか。

答 児童の通学路を対象に実施していましたが、積雪15センチ以上に変更して実施しています。

問 富谷町総合運動公園の整備を問う

答 運動公園基本計画を改めて考えていきます

平成7年3月に富谷町総合運動公園基本計画が策定されています。

土地利用計画図では、すでに体育館、武道館、テニスコートが整備されています。



浅野 武志
議員

育成と健康で明るい元気な子どもが育つよう、また子どもから高齢者まで、町民が健康な体力づくりを推進しなければなりません。

各種大会を開催し、町内外からの人びとの交流を通して、さらなる富谷町のPR及び活性化と発展につなげるために、屋外施設整備を質問します。

問 陸上競技場、野球場の建設は。

答 野球場は、七十七銀行のものが運動公園に隣接しており、有効的に利用できないか交渉します。

また、スポーツ・レクリエーション活動を通して次世代を担う、富谷町を背負ってゆく青少年のバランスのとれた心身の



佐藤 聖子
議員



問 必要なとき使える 介護保険であるべき

答 国の動向を注視し 町として努める

高齢になったとき、地域の中で暮らし続けられるか考えさせられます。介護保険制度は、平成

27年度要支援者の大幅改定があり、今後、要介護者の生活援助サービス改定も検討しています。

問 今後、介護保険の改定があった場合でも、必要なだけの介護サービスが確保されなければならぬと考えますが。

国の動向を注視しながら、必要とするサービスを受けられるよう努めていきます。

街かどカフェを身近につくるために、自宅開放や庭先の提供者に支援を検討してはどうですか。

まず、地域に1カ所集まれる所をつくり、その先、地域の実情に合った

問 教員の業務多すぎないか 負担軽減どうするか

県は小学校1、2年生と中学1年は1学級を35人にしています。全学年を35人にすべきです。

いじめや不登校を生み出さないためには教員にゆとりが必要です。部活の見直し教員の加配が必要ではありませんか。

学校への人的配置を国、県にもっと求めます。町は英語等支援員の配置をします。部活に外部人材の登用、地域の皆さんにかかわってもらい、教職員の負担を減らしていき、教員の効率的な指導法の改善を図ります。

た展開もあると思います。ゆとりすとクラブ・サロンの全行政区に広げる具体策は。

サロンの19カ所ですが行政区では25です。町内会の理解が一番であり、情報共有しながら進めていきます。サポーター養成研修、ボランティアセンター等と連携しながら推進します。

陸上競技場は、競技人口がまだまだ少なく費用対効果の面からも整備に至っていません。

市制施行をふまえて新たな計画を策定する必要があると思いますので、改めて考えていきます。



▲ 総合運動公園Cグラウンド



▲ 町営西沢住宅

母子家庭は非正規雇用 収入平均181万円と、
が半数以上であり、就労 子どものいるほかの世帯
に比べ40
0万円も低
く、貧困率
は6割にも
なります。
養育費をも
らえている
のも2割し
かないない状
況で、日本
はOECD
の中でも、
ひとり親家
庭が働いて
も貧困から
抜け出せな



藤原 峻
議員

問 低所得者世帯への
貧困対策を問う

答 国を注視し

町として最大限努めます

いといわれます。

さらに、障がい者の親

亡き後の支援、若者や高
齢者の貧困問題等大きな
課題があります。

問 他自治体の公営住宅

の整備状況は。

答 総世帯数あたり富谷

町は0・56%、県全体で
3・24%です。

問 申し込み状況は。

答 ここ数年は5倍前後

で推移し、今年度は7倍
でした。

問 町営住宅増の検討は。

答 就労人口が増加した
場合、必要性を検討する
こととなります。

問 母子・父子家庭への

家賃補助の検討は。

答 県内自治体にはなく、
全国でも15自治体程度で

す。国や他自治体の動向
をふまえ検討します。

問 生活困窮者への生活

保護制度の対応は。

答 啓発活動などを充実

させていきます。

問 「子どもの貧困白書」

によると6〜18歳まで子
育てに毎年平均45万円か
かるそうです。子育てや
学習支援の充実は。

答 国の動向をみます。

問 障がい者のグループ

ホーム整備の充実は。

答 愛知県では空き家を

グループホームに転用す
る取り組みを進めていま
す。富谷町としても、事

業所に補助金を案内して

います。親の会の力も借
りながら行っていきたく
と思います。

その他の
質問

問 農家への支援の充実を問う

答 総合計画で重要と

位置付けます



▲ 黒川地域行政事務組合事務所



高橋 正俊
議員

問 黒川地域行政事務組合への
負担金を問う

答 黒川行議会で積極的に

意見を提言してください

黒川地域行政事務組合

です。
28年度の総予算額は、

は、郡内の町村が負担を
して、運営している組合
27億710万円であり、



畑山 和晴
議員

問 保育所の日曜・延長保育 保育士給与を問う

答 現在の状況を把握しながら
進めます

今の時代、土日関係なくシフトにより働いている家庭も増えてきています。富谷町の子ども・子育て会議のパブリックコメントの中でも日曜保育の要望がありました。安心して日曜日働けるためにも、日曜保育は必要であると思います。

今の時代、土日関係なくシフトにより働いている家庭も増えてきています。富谷町の子ども・子育て会議のパブリックコメントの中でも日曜保育の要望がありました。安心して日曜日働けるためにも、日曜保育は必要であると思います。

町立の通常保育は、18時15分になりました。特別延長保育は、19時までです。19時15分までになると思っていた保護者も実際いました。たった15分が保護者にとって、ど

れだけ助かることを、しっかりと考えてほしいと思います。

保育士の給与は、大切な子どもの命を守る専門性の高い大変な仕事です。仕事の内容にあつた給与アップはとても重要であり、必要と思います。

町立保育所で、日曜保育を実施する考えは、今のところ考えはありません。

民間の保育所で日曜保育実施するということですが、町立に通う子どもたちも利用できますか。

平成29年度開所予定の杜乃橋地区の私立認可保育園で、一時預かり型の日曜保育を開始する予定です。利用は町内の保育園に入所していることを条件に考えています。

平日の延長保育のさらなる延長はありますか。

今のところありませんが、ぶらむ保育園では19時30分、くまちゃん保育園では20時まで実施しています。

町立について、それらの実績をふまえながら検討していきま

保育士の給与について見直す考えは、地方公務員であり、条例で定めてあります。均衡の原則など全自治体統一基準のため、独自での上積みはなじまないの

答 今のところありませんが、ぶらむ保育園では19時30分、くまちゃん保育園では20時まで実施しています。



▲ 成田保育所

そのうち、消防費の予算は12億1930万円です。町村の負担額は、富谷町は5億7049万円、大和町は3億7190万円、大郷町は1億6340万円、大衡村は1億1340万円です。

現在の各出張所は、大衡が平成7年4月完成、富谷は平成12年4月、大郷は平成15年4月で、本郷は昭和55年10月に開設されています。1消防署3出張所で、同じように常備消防体制を順次整備し、消防力の強化を図っており、郡内の消防力は、バランス良く整ったと思っています。

しかし昨年9月11日の大雨により、消防本部をはじめ、黒川地域行政事務組合の事務所など、大きな被害があつた問題など、さまざまな問題があり、これに対する今後の対応について、わが町の

町長として、また黒川地域行政事務組合の消防担当理事としての考えを質問します。

消防本部、黒川地域行政事務組合の事務所移転も含めた今後の対応は、事務所の移転は、調査検討中です。

出張所の救急車や消防ポンプ車は、大変バランス良く配置されていますが、負担金がこんなに違つのは、見直す必要があると思います。町長の考えは。

現状の負担が変わることは、難しいと認識しています。

今後事業を展開していくためにも総合計画が必要ではないですか。

消防力の強化の計画などは、黒川地域行政事務組合議会のほうで、積極的に意見を提言していただきたいと思います。

消防力の強化の計画などは、黒川地域行政事務組合議会のほうで、積極的に意見を提言していただきたいと思います。

消防力の強化の計画などは、黒川地域行政事務組合議会のほうで、積極的に意見を提言していただきたいと思います。

消防力の強化の計画などは、黒川地域行政事務組合議会のほうで、積極的に意見を提言していただきたいと思います。

消防力の強化の計画などは、黒川地域行政事務組合議会のほうで、積極的に意見を提言していただきたいと思います。



▲ 黒川消防署富谷出張所



安住 稔幸
議員

問 富谷の消防力強化は

答 黒川地域行政事務組合等で

検討を進める

黒川消防署富谷出張所は、一昨年9月に消防力に救急車が1台追加され整備計画が示されて以来、私共は、再三再四、毎回、救急車の追加配備を訴えてきました。消防力の推進を求め、質問します。

問 富谷の消防力強化は。

答 黒川地域行政事務組合理事会等でさらに検討を進めていくこととなっています。

問 夜間、防犯灯が暗い地域で、特に、杜乃橋一丁目などはほかと比べ、暗

いと思います。LED照明等への早期交換と増設を進めるべきでは。LED仕様の防犯灯は、28年度上半期に既存は、28年度上半期に既存

問 休日でも

親子が遊びにいける施設を問う

答 そういった場所を確保できないか検討したい

地方創生、活力あるまちづくりには、住みよいまちづくりには、若いご夫婦が子育てしやすいことが重要なポイントの一つと考え、質問します。

問 休日でも親子が遊びに行くことができ、子育ての相談ができる施設を設けるべきでは。

答 土日、休日受け入れ

その他の質問

問 選挙権年齢18歳以上で

期日前投票所の増設は

答 増設は将来的な課題として

認識している

議会を傍聴してみませんか



次回の定例会は6月上旬開会の予定です。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL358-0622



佐藤 克彦
議員



▲ 水稻播種

問 本町の農業振興対策を問う

答 農業経営は

生産組合等で進める

本町の農業は、多くの 農業発展を強く望むとと重要課題を抱えています。 もに、地元産の農産物を

地元で消費する地産地消が重要と思

います。

問 ①水

稲生産の

振興策②

園芸作物

栽培の振

興策③果

樹振興策

④鳥獣被

害の対策

⑤地産地

消拡大策⑥学校給食にお

ける地産地消費⑦農地の

維持管理対策⑧農業後継

者育成策について質問し

ます。

答 ①農業経営を維持す

るため米の需要に応じた

生産と飼料米、飼料用米

以外の農作物の生産の振

興が必要です。組織等に

よる経営を進めます。

②園芸作物振興は既存の

補助事業の活用と新たな

推奨野菜を検討しており、

それに合った生産体制の

支援も積極的に行います。

③果樹振興策はブルーベ

リーの成木育成事業を活

用し新規栽培者の確保、

生産量の増加に取り組み

ます。また、新果樹支援

体制も考えます。

④鳥獣被害対策はイノシ

シによる農作物等への被

害が多くなり箱わなを6

基設置して捕獲に努めて

います。また、電気柵の

貸し出し、購入補助など

考えていきたいと思いま

す。農家の方々にご協力

いただき対策に取り組み

ます。

⑤地産地消費拡大策は、地

元産の生産量を増やし販

売につなげることが大切

です。道の駅構想も含め

て、生産物を販売する環

境づくりに努めます。

⑥学校給食では規格等条

件がありますが出荷され

る野菜などすべて受け入

れるよう取り組んでいま

す。最大限米飯給食を増

やす努力をします。

⑦農地の維持管理は、農

地を維持する多面的機能

支払交付金事業に取り組

みます。

⑧農業後継者育成対策は、

国の支援制度の周知を行

い、関係機関と連携を図

り、相談窓口等を利用す

るよう取り組みます。

富谷町議会の
インターネット
録画配信を
しています

富谷町議会録画中継URL

<http://www.tomiya-town.stream.jfit.co.jp/>

富谷町議会インターネット

検索

よりよい町づくりのために

調査 しました

各委員会で、
12月～3月までの
議会閉会中に
調査をしました。

各委員会の説明

総務常任委員会…町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

市制移行後の組織体制と 財政状況が重要

調査先：総務部 企画部財政課

◎調査日 2月3日

市制移行後の組織体制と財政状況及び地方交付税交付金について調査しました。

組織体制はサービスの低下を招かないよう、適正な組織・職員体制を整えることが重要です。

市制移行や増加する行政需要に適時的確に対応



総務常任委員会

し、時勢を敏感にとらえ、社会的要請にスピード感をもって対応し、併任及び兼務を最小化し、専任化やさらに行政組織間の分掌事務の見直し、整理・統廃合を行う必要があります。

財政状況は健全性が維持されていますが、市制

移行後については、さまざまなインフラ整備等による支出増が予測され、そのために財政の無駄をなくす必要性があります。

今後は製造業などの企業誘致やふるさと納税などでの税収増の工夫を行い、地域経済の活性化と雇用促進が重要です。

平成27年9月豪雨被害の 早期復旧を望む

調査先：大清水緑地法面・穀田川河川等

◎調査日 2月10日

都市整備課・都市計画課・産業振興課から、災害状況及び復旧状況の説明を受け、穀田川の河川崩壊現場・大清水緑地法面崩壊現場・三ノ関橋梁破損現場を調査しました。穀田川河川崩壊と三ノ関橋梁破損の工事はまだ行われておらず、災害の



爪あとが残っていました。小さな穀田川でも、豪雨により大きな被害を受け、隣接する田畑や農作業への影響が心配されます。大清水緑地法面崩壊現場はすでに復旧工事が完了し、発生土や樹木も片付けられ、人や車が通行

していましたが、災害時の写真を見て、大きな事故につながるがらず、よかったです。穀田川の災害復旧工事も、春の農作業に影響のないよう早期着工、完了を望みます。

小学校敷地内で 安全安心の運営

調査先：明石台・東向陽台放課後児童クラブ

◎調査日 1月19日

明石台小学校、東向陽台小学校敷地内で、はじめて放課後児童クラブが運営されました。主管する子育て支援課は、一人ひとりの子どもたちを家庭的な雰囲気ですて迎えていました。個別指導を必要とする障がい児もいます。

体調の悪いとき一時的に対応する静養室は、広さもあり特に問題ないことがわかりました。全体として、問題なく安全と安心が保障されていると感じました。今後の課題は、時間延長と土曜日の受け入れを早急に対応することがあ

げられます。また、全小学校が学校敷地内で放課後児童クラブを実施することになれば、指導員の増員が必要になるとの認識で、今後は業務委託も視野に入れ検討を進めていることがわかりました。



議員全員協議会を 開催しました

平成27年12月2日、12月22日、平成28年1月12日、2月18日に議員全員協議会を開催しました。

〈町からの説明〉

- ・富谷町地方創生総合戦略の策定
- ・富谷町を富谷市とすることについて
- ・市制施行に伴う字の名称の変更について
- ・議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
- ・特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- ・行政組織体制の改編整備案について
- ・人権擁護委員の選任につき同意を求めることについて
- ・富谷町高齢者・障がい者乗車証条例の制定について
- ・富谷町健康づくり推進協議会条例の制定について
- ・選挙管理委員及び同補充員の選挙について

〈協議事項〉

- ・3月29日実施の議会報告会について

2つの特別委員会を 開催

議会活性化
調査特別委員会

12月7日

【調査事項】

- ① 今後の調査特別委員会の進め方について
- ・ 市議会運営と政治倫理の調査研究

1月29日

【調査事項】

- ① 小委員会設置について
- ・ 議会報告会と市議会運営で小委員会を設置
- ・ 議会報告会を協議
- ② 政治倫理について
- ・ 配付資料説明

宅地開発負担金
に関する
調査特別委員会

12月7日

【調査事項】

- ① 明石台東地区の開発支援要望に対する回答に至った経緯について
- ・ 上下水道課長から説明
- ・ 前町長から事情聴取

1月29日

【調査事項】

- ① 開発支援要望に対する回答に至った経緯について
- ・ 前回の事情聴取を協議、関係書類の提出を要請



▲平成23年3月11日議場の天井落下

東日本大震災犠牲者の方へ 黙とうを捧げました

東日本大震災から5年が経ちました。

3月11日午後2時46分、富谷町議会は、審議を中断し、犠牲になられた方々の御霊に復興を誓い、ご冥福を祈りました。

震災の時、世界の国々、国内外の人々から、多くの支援をいただきました。そして、今もなお、続いています。あらためて心より感謝を申し上げます。被災地は、復興に向けて歩みを進めています。まだまだ、17万人を超える人々が避難生活を余儀なくされています。

私たちが手を携えていくことが、支援をいただいた皆さまへの恩返しだと思います。

一日も早い被災地の復興と、希望の春が訪れることを願っています。

第3回議会報告会を 開催しました。

3月29日 富ヶ丘公民館
午後6時から

富谷町議会基本条例では、議会報告会また意見交換会等の開催を定めています。

今回は「市制移行について」をテーマに、町民98人の参加があり、質問や意見、要望等が多く出されました。詳しくは富谷町議会ホームページをご覧ください。

富谷町議会は、これからも開かれた議会を目指します。



問 民生委員児童委員・人権擁護委員の選出は議会で決めるのですか。

答 民生委員児童委員は議会で決定権はありません。人権擁護委員は、町長が議会の同意を得て法務大臣に推薦します。

問 報告会に若い人が参加できる土日開催を考えてはどうですか。

答 今後、土日休日開催も検討します。

問 18歳選挙権となるので、中・高生にも来てもらえるように発信してはいかがですか。

答 若い人が多い町という特色を生かし進めていきます。

問 市になるメリットは何ですか。

答 市制を契機に住みよいまちづくりを進めます。権限移譲に応じて交付税等が増えます。水道料金、固定資産税などの税率の変更はありません。

問 まちづくり基本条例を制定し、住民の参加が必要ではありませんか。

答 町はたくさんの審議会を作っていて、その中に住民代表が参加しています。

問 パークゴルフ場、公営墓地という計画がありますが、若い世代も利用できる総合的計画案はないのですか。

答 町も昨年まで真剣に場所の選定等に取り組んでいました。しかし、昨年末に県が三本木に10億円かけてパークゴルフ場を建設する予定を発表し、町も戸惑っている状況です。

問 明石台宅地開発負担金減免についてですが、真相を究明して町民に開示してほしいと思います。

答 現在、調査中であり、執行部、参考人、説明員として事情を聴いているところです。今はまだ結果が出せない状況です。

問 市立図書館・文化センター建設はどうなっていますか。

答 具体的にはまだ出ていません。

問 ライトレール計画についてはどうなっていますか。

答 ライトレールだけではなく、交通問題として取り組んでいます。

アンケート

集計結果

(参加者98人のうち、アンケート回収者数80人)

○参加者の性別

男性 24人 女性 21人

○年代別

10代 1人 20代 1人
30代 1人 40代 2人
50代 4人 60代 29人
70代以上 41人

○お住まいは

参加者の半数以上が富ヶ丘地区

参加しての感想

(抜粋・要約)

* 説明資料の事前配布の検討を

* 質問者は簡潔に質問を
* 町当局の行政説明のようでした

* 質問時間を多く設けたのは良い

* 若い方も含め、多くの人
が来られるように、日曜日の開催を

* 中高生にも参加できる
報告会にしてほしい

* 大変有意義な報告会でした



シリーズ⑩

未来へはばだけ
とみやっ子

明石台若樹の森保育園

平成22年4月に開園した当園は、近隣が住宅地ながらも豊かな自然に恵まれ、園庭には花の咲く立木が木陰の役割をしています。

保育園では、一人ひとりを大切にしながら、子どもたちが毎日楽しく過ごせるように配慮するとともに、意欲を持って主体的に行動し、他人のことも考えられる思いやりのある子どもに育って欲しいと保育目標を立てています。

二元気でのびのび明るいうちどもを育む保育「自然に親しみ、思いやりや優しさのある子どもを育てる保育」一年齢に合わせた知識を育てる保育「それを基に具体的計画を立て保育を進めています。中でも園外保育で自然に親しむ行事



をとおし、すべてのものに対する思いやりのある優しい心を育むことを目標に、自然の素晴らしさを体験できることを目指しています。

また、週に1度英語専門のランツ真由美先生の英語あそび、林キミ子先生の音楽あそび、アサヒスポーツの菊地先生の幼児体育あそびの時間を設けています。幼児期のおそびで会得できる学びの中から、自分のやりたいことや得意なことを見つける火種になってくれることを願っています。

みんなの広場

ベリーグッドタウン!

さとう たもつ
佐藤 保さん(ひより台)

私たちは震災がきっかけで富谷町に引越して来ました。一からの新しい生活に不安がありましたが、温かいご近所の皆さんや町内会の皆さんのおかげでその気持ちはいつの間にか薄まり、すぐに溶け込むことができました。

富谷町に住んでから思うことは、皆さんに活気があるということです。皆で声を掛け合える雰囲気ですぐにできており、子どもの幼稚園の送迎の際も「いってらっしゃい」「おかえり」といろんな方に声を掛けていただきます。このような環境はとても嬉しいですし、ありがたいです。また、病院や学校、スーパーなどが近くにあるので、安心して毎日を過ごしております。

引越し当初は赤ん坊だった子どもも今では5歳。これからも子どもたちを始め、町民の皆さんが安心して過ごせる街づくりをよろしくお願いいたします。



編集後記

平成28年第1回定例会が開会されました。平成28年度予算を可決。富谷町を富谷市とすることにについては全員賛成で可決。市制施行に関連する議案もあり活発な議論を交わしました。

富谷町は今年10月10日

から市制施行されます。当日は記念式典、祝賀会が行われ「市民歌」のお披露目も予定されています。町民の皆様と心より祝福したいと思えます。富谷市となることが目標ではありません。共に考え、共に歩み、さらなる発展を遂げた素晴らし富谷市となるようお願いします。

広報委員 金子 透